

みてんか

まつさか市議会だより

vol.80
2020.6.1

「みてんか」は電子
ブックやPDFでも
ご覧いただけます。



マジメで
面白くない
報告ですが…



令和2年度当初予算…02

代表質問……………10

政策討論会始めました……………24

市議会だよりのあゆみ……………26



令和2年度松阪市一般会計予算案など54議案を可決

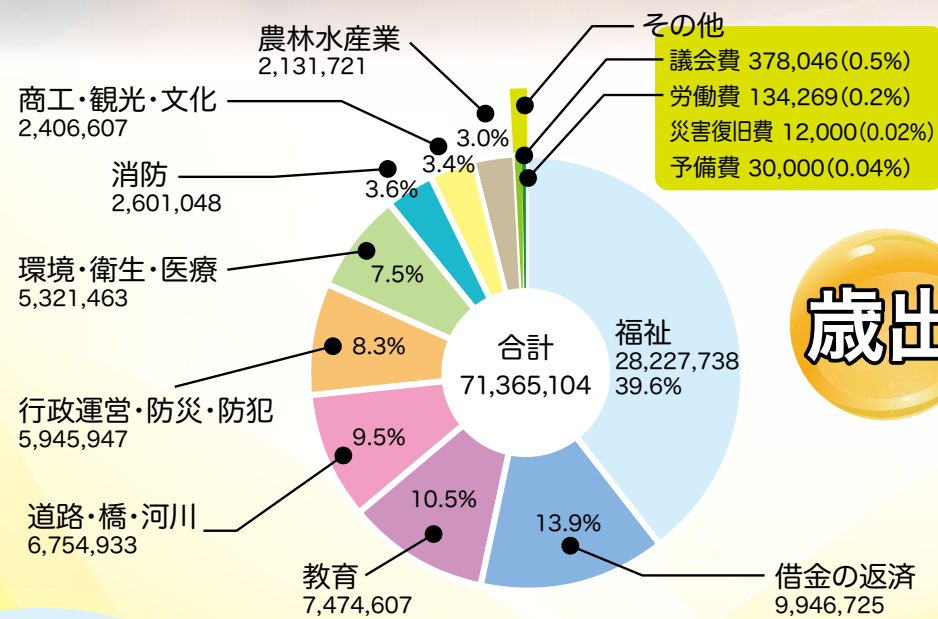
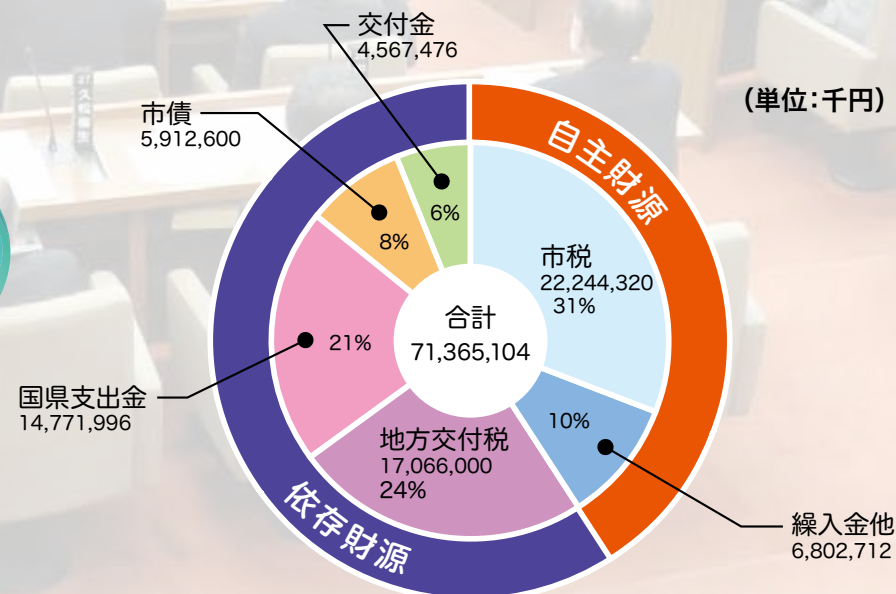
令和2年度当初予算を

議会がチェック!

令和2年2月定例会が2月17日から3月24日まで **37** 日間の会期で開催されました。予算に関する議案については、各常任委員会の所管ごとに集中的に審査し、本会議最終日には、委員長から審査報告が行われ、原案どおり可決しました。

令和2年度一般会計
当初予算内訳

歳入



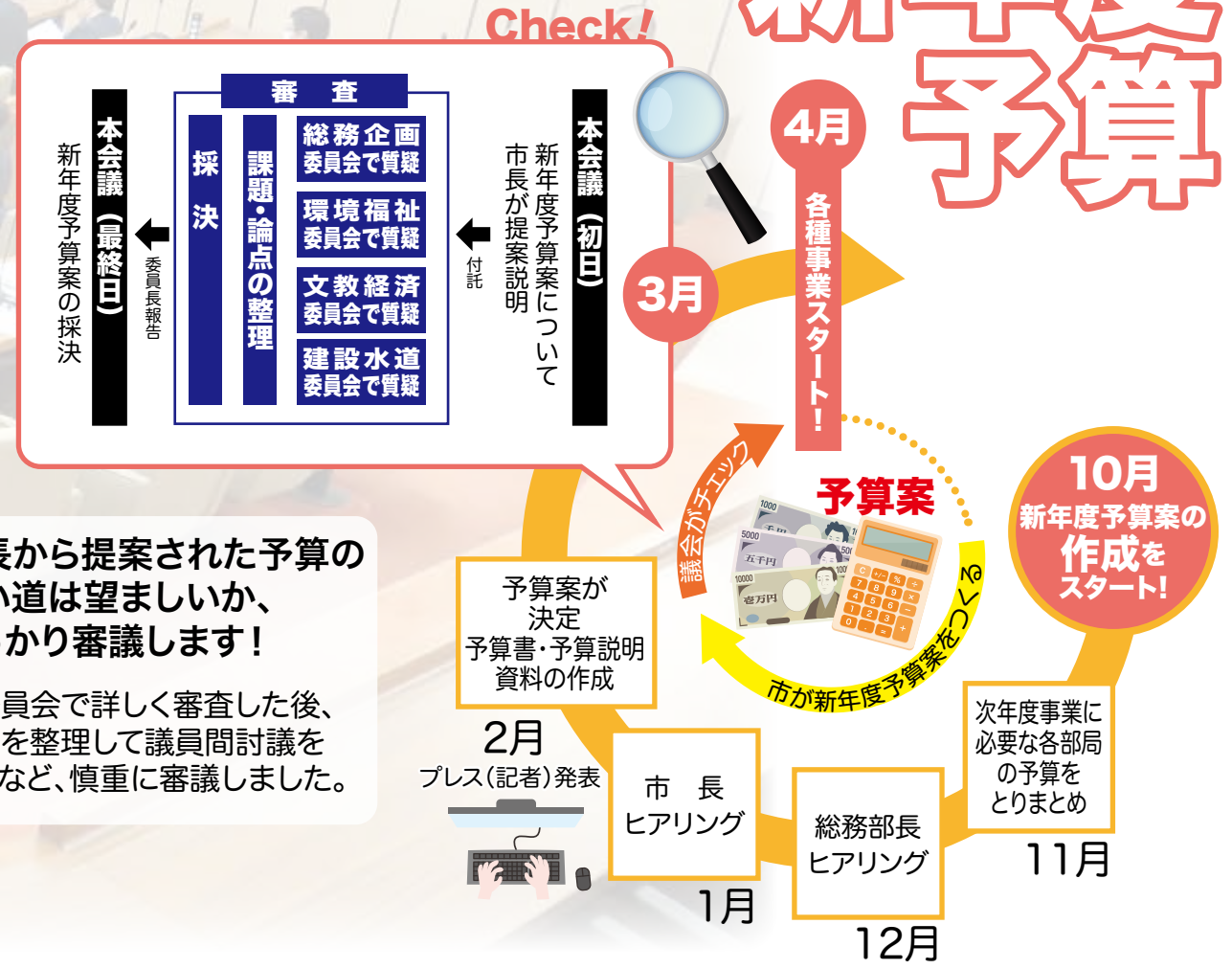
歳出

28人の議員が
厳しくチェック
したんだね



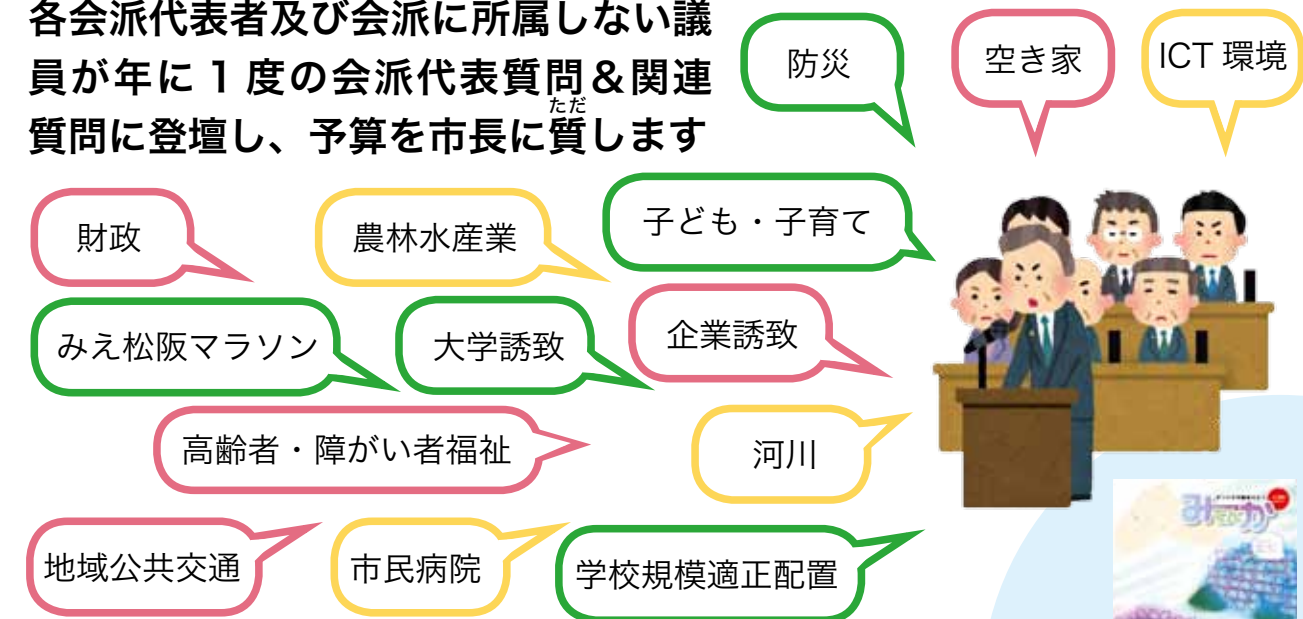
当初予算を決める議会は トクベツなんです!

新年度 予算



白熱した「議論」で新年度予算をチェック!

各会派代表者及び会派に所属しない議員が年に1度の会派代表質問&関連質問に登壇し、予算を市長に質します



討論のあった議案について

議案
第1号

令和2年度 松阪市一般会計当初予算

反対
討論

- ・みえ松阪マラソンは1年前から準備予算が入り、さらに開催費用が2億円を超す事業となり、1日走るためのイベント費としては余りにも高額。6億円の波及効果も資料が公表されていない。開催時期も正月前の忙しい時期で市民生活に支障をきたす。
- ・大学誘致調査は執行部内で十分練られ合意形成を得た事業だと思えない。
- ・予算編成が適正な行程が公表されず、評価の理由も分からず、事業の選択が不適正であったとも考えられる予算編成のため反対。
- ・マイナンバーカード制度に関わる戸籍住民台帳の個人番号交付事業とIT推進費の社会保障・税番号制度システム改修事業費は、利便性のみが強調され、情報の一元化による個人情報保護や人権擁護の問題や事業実施に事務負担が大きいため反対。
- ・松阪市の財政状況は健全であり、将来を見越した堅実で上手な財政運営と市民目線に沿った、きめ細かな事業計画。
- ・ワンモアベイビー支援事業、私立保育園保育士確保の施策、成年後見センターの設置、認知症高齢者等個人賠償保険への加入等、市民一人ひとりが安心して暮らしていくために必要な事業で、健康寿命や健康増進につながる施策のみえ松阪マラソン2020の開催、安全なまちづくり施策の津波避難タワーの整備、昨年の11倍の1億1,000万円を計上した道路事故対策などを評価する。
- ・住民自治や市民病院の在り方など、よりよい方向性を出すよう改善すべきところは改善し、メリハリのある予算で市民の安全のための施策を確実に実施していただくよう期待し賛成。

賛成多数
可決

賛成
討論

議案
第47号

松阪市議会の議員の議員報酬及び 費用弁償等に関する条例の一部改正

議案
第48号

松阪市市長、副市長及び教育長の 給料、旅費等に関する条例の一部改正

反対
討論

- ・現在の社会情勢を鑑みると引き上げは見送るべき。特別職の報酬引き上げの必要はないと考え反対。

賛成多数
可決

2月定例会の議決結果

◎は全会一致、●は賛成多数

塗りつぶしの●は、賛否が分かれた議案等です。議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。過去の賛否内訳も議会ホームページから見るができます。



議案番号	件名	審議結果	議案番号	件名	審議結果
令和2年度予算	1 一般会計予算	●	17 地域集会所条例の一部改正	◎	
	2 競輪事業特別会計予算	◎	18 職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正	◎	
	3 国民健康保険事業特別会計予算	◎	19 市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正	◎	
	4 介護保険事業特別会計予算	◎	20 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	◎	
	5 後期高齢者医療事業特別会計予算	◎	21 手数料条例の一部改正	◎	
	6 簡易水道事業特別会計予算	◎	22 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	◎	
	7 戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計予算	◎	23 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	◎	
	8 農業集落排水事業特別会計予算	◎	24 国民健康保険税条例の一部改正	◎	
	9 住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	◎	25 印鑑条例の一部改正	◎	
	10 水道事業会計予算	●	26 農林水産業振興事業分担金徴収条例の一部改正	◎	
	11 公共下水道事業会計予算	◎	27 市営住宅条例の一部改正	◎	
	12 松阪市民病院事業会計予算	◎	28 公民館条例の一部改正	◎	
令和元年度補正予算	36 一般会計補正予算（第5号）	●	29 教育集会所条例の一部改正	◎	
	37 競輪事業特別会計補正予算（第2号）	◎	47 市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	●	
	38 国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	◎	48 市長、副市長及び教育長の給料、旅費等に関する条例の一部改正	●	
	39 介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	◎	52 教育長の任命	◎	
	40 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	◎	53 人権擁護委員候補者の推薦	◎	
	41 簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	◎	54 人権擁護委員候補者の推薦	◎	
	42 戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計補正予算（第2号）	◎	30 過疎地域自立促進計画の変更	◎	
	43 農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	◎	31 財産の無償譲渡	◎	
	44 住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）	◎	32 財産の無償譲渡	◎	
	45 水道事業会計補正予算（第2号）	◎	33 損害賠償の額の決定及び和解	◎	
条例	51 一般会計補正予算（第6号）	◎	34 市道路線の認定	◎	
	13 森林環境譲与税基金条例の制定	◎	35 市道路線の変更	◎	
	14 児童養護施設退所者等奨学基金条例の制定	◎	49 宮川福祉施設組合規約の変更に関する協議	◎	
	15 市立認定こども園設置に伴う関係条例の整備	◎	50 工事請負契約の締結（鎌田中学校校舎解体工事）	◎	
その他	16 支所及び出張所設置条例の一部改正	◎			

表決がわかれた案件に対する各議員の賛否

議員名 議案番号	真政クラブ					松政会					公明党			日本共産党			市民クラブ			無所属の会・みらい			しなと会			会派に所属しない議員		
	坂口秀夫	堀端脩	野呂一男	山本芳敬	大平勇	中村誠	松本一孝	谷口聖	市野幸男	米倉芳周	松岡恒雄	山本節	西村友志	殿村峰代	栗谷建一郎	久松倫生	橘大介	楠谷さゆり	中島清晴	田中正浩	西口真理	海住恒幸	赤塚かおり	深田龍	植松泰之	沖和哉	中村良子	濱口高志
1	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○
10	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
47	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○
48	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○

議長 大平勇は採決に加わりません。 ○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員。



総務企画委員会

3月12日

歳入

Q 法人市民税の予算計上額が減額となっている理由として、経済動向の見込みと、税制改革による影響が大きいとのことだが、どのくらいの影響を見込むのか、また税制改正の内容は。

A 具体的に見込める段階ではないが、国内外の景気の先行きにかなり左右されると考える。法人税割は、9.7%から6%に引き下げられた。

ホームページ管理運営事業

Q パソコン閲覧を前提に作成されているが、スマホやタブレットでの閲覧が増えている。抜本的な改修は。

A 見やすいHPを目指して取り組んでいく。改修も今後検討していく。

意見 進んでいる自治体が整備する補助金制度などを活用して研究してほしい。



▲松阪市のホームページ

地区市民センター 施設整備事業

Q オムツ交換台や障害者差別解消法における合理的配慮についての考え方は。

A 男女別トイレの改修工事を進めている。多目的トイレも検討しているがスペース的に困難。引き続き研究する。

移住支援補助金

Q 移住促進のための政策はどの様に進めるのか。

A いわゆる関係人口を増やすことにシフトチェンジする。飯南産業文化センターに「まつさか移住交流センター」を開設し、振興局、地域づくり連携課の事業を集約し、地域との交流の連携をより深めていく。

会計年度任用職員

Q 非常勤職員の処遇について見直しは。

A 報酬については前年度の収入を下回ることのないようにした。休暇も改善の方向で検討した。

防災訓練事業

Q 市の訓練内容は。

A 劇場型から脱出し、住民協議会で実行委員会を作り、訓練内容も決めている。

意見 実施訓練もできていない現状であり防災訓練の中身の充実を考えてほしい。

庁舎等整備事業

Q 市役所本庁の駐車場整備について、今回の整備台数は。

A 来庁者用駐車台数は133台から144台に。思いやり駐車場は5台分で、うち2台分に屋根を設置する。

Q カラー舗装など工夫の予定は。

A 現時点では予定していない。

意見 思いやり駐車場の利用者が利用しやすいよう、願います。



▲市役所本庁の思いやり駐車場

環境福祉委員会

3月11日

戸籍住民基本台帳一般経費

Q 戸籍住民基本台帳一般経費について書かない窓口はどのようになるのか。

A おくやみコーナーの成果を踏まえた上で、申請書への記入を無くし、職員が聞き取りによりシステム入力を行い、申請書の作成をする。このことから、2分から5分の時間短縮が見込まれる。

また、戸籍住民課と市民税課でのキャッシュレス決済の導入も含めて、秋ごろまでに行う予定である。

こども医療費助成事業

Q こどもの医療費助成事業について減額の要因は。また、窓口での1,000円負担について他市の状況は。

A こども医療費助成金としては同額を計上しているが、郵送料等の事務費を見直し減額とした。また、未就学児童は県内他市で、窓口の負担はない。
意見 松阪市だけ窓口負担があるので検討されたい。



高齢ドライバー運転能力自己診断事業

Q 高齢ドライバー運転能力自己診断事業費について、事業目的及び実施方法は。

A 客観的に運転能力の判断ができる機会を増やし、交通事故の防止につなげたい。また、本庁の地域安全対策課と各地域振興局で申込受付を行い、松阪自動車学校、松和自動車学校の2校で実施し各校25～30人を対象としている。

Q 家族の協力をどうとらえているか。

A 家族同伴を考えている。



介護保険事業特別会計予算

Q 介護保険事業計画等策定事業費について、計画策定の工程は。

A 令和2年2月に策定委員会を行い委員の委嘱を行った。令和2年度では、4つのアンケート調査を行い、その結果に基づいた各種の施策を定めていく。

12月に素案を作成し、議会へ報告を行い、令和3年1月にパブリックコメントを実施し、翌2月に市への答申を予定している。

Q 在宅医療・介護連携推進事業費について、地域包括ケアシステムの推進に係る経費は。

A 主に委託料で1,551万7,000円である。

Q 地域包括ケアシステムは完成したのか。

A 医療と介護の連携の部分に課題がある。構築のために取り組んでいきたい。

南三重地域若者地元定着推進事業

Q 令和2年度の具体的な取り組みは。

A 企業等の情報を就職マッチング支援サイトに収集し、掲載していく。

Q 各地域の商工会議所等とどこまで連携が図られているのか。また、インターンシップとして受け入れてくれる企業をいかに増やしていくか。

A インターンシップの具体的な受け入れ方法を知らない企業も多くあると聞いているので、そのような企業を対象にインターンシップにつながっていく研修も開催していきたい。

意見 受け皿となる企業の支援を整えてほしい。

ジャンボタニシ 防除対策補助金

Q 地域全体で取り組むべき段階まで来ていると感じるが、市としての対策は。

A 集落営農の座談会に出向くなどして、周知を行っている。



地域公共交通システム事業



Q 公共交通の空白地帯への対策は。

A 既存の民間運行事業者との共存が必要であり、地域の声、民間事業者、行政が協議を行って、地域で一番利用されやすい対策を考えていきたい。

Q 高齢化社会が進展している中で、行政の積極的な働きかけが求められているのではないか。

A 地域からの声を待つのではなく、地域とともに考え、地域住民が愛着を持って、守り続けたいという公共交通網の整備を今後も進めていきたいと考える。

いじめ等対策事業

Q 新しく不登校児童生徒支援員を設置した背景と役割は。

A 不登校を生まない学級づくりを目指していく中で、中学校を卒業した不登校生徒の受け皿がないという背景がある。

令和2年度は4人の支援員を配置し、不登校の子どもたちに対し、積極的に家庭訪問を行うなど、社会的自立に向けた支援を行っていききたい。

みえ松阪マラソン事業

Q 3,000人が必要とされるボランティアの募集についての計画は。

A 先行エントリーの募集と合わせて4月下旬からホームページ等での募集を予定している。その他協賛いただいた企業や、地域を丁寧に回って協力の依頼を行っている。



松阪の水ボトルウォーター製作への取り組み

Q みえ松阪マラソン2020に関連して、水道事業創設70周年記念がコラボレーションしたPR用の「松阪の水ボトルウォーター」製作の経費が一般会計から水道事業会計へ繰り出されるが、何本作り、何年間保存できるのか。

A 5年間保存できるものを約2万本製作するものである。

Q 今回の新規事業であるボトルウォーターは、今後継続されるのか。

A PRするためのものであり、今のところ令和3年度以降の考えはない。



松阪駅西地区実施方針 策定業務の概要

Q 松阪駅西地区複合施設の事業概要は。

A 令和元年度で、民間事業者アンケート調査、ヒアリング調査等を行い、一定条件のもとで事業への参画の可能性はあるとの結果を得たことから、令和2年度において、ヒアリング事業者等のニーズも踏まえながら、施設整備に向けた事業の進め方の検討をするとともに、諸条件の整理を行うものである。

道路事故対策白線等整備事業費 の事業内容

Q 事故多発路線や交差点の安全性を向上させるため、区画線や道路標示等を整備されるが、どれだけの事業量か。

A 市道約70路線、道路延長として約87キロメートルに、白線などの引き直しを道路延長約190キロメートルで行う予定である。

意見 松阪市は交通事故死亡者が多いので、前年度より1億円強化されたが、死亡者が多いから整備をするのでは順序として逆だと考える。普段から維持管理に務められるよう計画し継続的な予算措置をされたい。

道路維持修繕事業費で通常修繕より 追加となる道路補修の内容

Q 事業費において追加となるみえ松阪マラソンコースの道路補修の内容は。

A マラソン競技として支障がないように、亀甲状になった路面を補修するため4,000万円を計上している。内訳は、オーバーレイ舗装を3路線に行い3,000万円。部分的な舗装打ちかえ修繕として1,000万円を見込んでいる。



まちなか空家利活用 促進制度

Q まちなか空家利活用支援の内容は。

A 中山間地域の空き家バンク制度が適用にならないエリアを対象として、市が募集した空き家情報を市のホームページで公開する。また、宅地建物取引業団体と連携し、所有者と利用者との調整、見学対応、契約交渉等に要する委託費用である。

代表質問

代表質問のページの原稿は、本会議での発言を要約し、各会派および会派に所属しない議員自身が作成したものをそのまま掲載しています。



令和2年度当初予算案の審議にあたり、2月定例会初日に市長から市政に対する所信が述べられました。これに対し、会派の代表議員がひとりあたり50分（答弁時間を含む）の時間制限の中で質問しました。

【例】所属議員3人の会派は、50分×3人＝150分の時間制限となります。

※QRコードからは、各会派および会派に所属しない議員の代表質問を行った日の動画をまとめたページにリンクします。（別途通信料が発生します。）



会派に所属しない議員 市長の所信「松阪は 進化する！」に期待して



なかむら よしこ
中村 良子 議員



水道料金を上げないために

問 櫛田川の地下からくみ上げる水は水量豊富でおいしい。自己水源を生かし、県営水道の基本水量、計画水量数値の下方修正交渉に入っていないか、水道料金を上げることになる。問題は約50%、製造していない県水、基本水量×基本料金。

答 県営水道の受水費が給水収益に占める割合が約35%である。これまでも南勢水道用水供給事業連絡協議会や津市と連携し、

一年間の受水費＝基本料金×基本水量×12カ月
＋自主計画使用水量×使用料金×365日

	南勢志摩水道	北中勢水道	
		雲出川水系	長良川水系
基本料金	780円/㎡	960円/㎡	960円/㎡
基本水量	61,000㎡/月	4,500㎡/月	8,300㎡/月
自主計画使用水量	24,400㎡/日	無	4,150㎡/日
使用料金	39円/㎡	39円/㎡	39円/㎡

▲三重県営水道の料金

基本料金や使用料金の引き下げ、自主計画使用水量の協定についても何度も企業庁と交渉を行ってきた。今後も協議、連携を強くし交渉に臨んでいきたい。

消えない横断歩道の実証実験を

問 松阪市に横断歩道は約1,770本。近年、横断歩道整備が追い付いていない。止まってもらえない松阪市がある。消えない横断歩道の実証実験はどうか。いつまで要望の繰り返しを続けていくのか。通報アプリで送られれば登録するのか。

答 アスファルトのカラー化などは少量の材料のため単価が高くなる。無理がある。昨年15人の方が尊い命を亡くされた。県にきちんと要望していく。通報アプリは松阪市総合アプリに合わせ進めている。

松 政 会



2 期目 初年度の竹上市政 「継続と進化」を問う

よねくら 芳周 議員
なかむら まこと 議員
まつもと かずたか 議員
松本 一孝 議員

たにぐち きよし 議員
谷口 いちの ゆきお 議員
市野 幸男 議員



財政中間見通し

問 財政運営の観点から、今後の投資経費についての見解は。

答 今後公共施設の解体事業、除却費用、老朽化による改修、改善等の費用が控えている。実施計画の投資的経費をもとに推計した場合、財源不足が想定される。

投資すべきは投資し、一方で投資を控える決断もしていく必要があると考える。

問 合併特例事業債において、新年度残高の見込みと今後それがなくなった場合の財政運営の影響は。

答 令和2年度末時点での残高は約40億円と見込む。有利な財源であり、なくなった後の財政運営には影響がある。充当率の高い緊急防災・減災事業債、地方交付税措置される公共事業債等が充当できるよう県と協議し財源確保に努める。

問 財政調整基金の活用について、基金はどの程度の額が妥当か。

答 財政を調整する貯金であり、一つの目安として、市の標準財政規模の10%である40億円と考える。補正後、50億円の見込みとなり、一定の妥当性の担保はできていると考える。

「進化」する超高齢化対策

問 超高齢化社会対策として、「成年後見センターの設置」があるが、センターの目的、役割は。

答 成年後見制度の充実を目的とし、相談業務とその支援や後見人を選任するための

マッチング業務等を松阪市社会福祉協議会へ委託するもの。市民が気軽に相談できる窓口になるよう期待する。

公約 新たな工業団地をつくる

問 公約の新しい工業団地をつくるという事業化の見通しは。

答 令和2年度は最終候補地に対し、地元を含め関係団体と調整し、令和3年度から事業化に取り組む考えである。

水産業振興

問 漁港保全工事の具体的な計画は。
答 外護岸改修工事、航路等の浚渫工事を令和3年度から令和6年度に計画。

問 伊勢湾のアサリ水揚げ高の減少に対し、資源回復に向け取り組み事例は。

答 砂の掘り起こし、覆砂、稚貝の食害防止のかぶせ網がある。



▲獺師漁港

松阪地域防災計画

問 津波避難タワー整備の国補助金は一定の制限があるが、今回の整備にどう生かしていくか。

答 全ての詳細に制限があるわけではない。基準の範囲内で整備を模索していく。

意見 補助金制度の活用範囲や他市の事例を精査し、検討材料にしてほしい。

問 一般木造住宅の耐震補助事業の実績と成果は。

答 令和元年度100件の申請があり、令和2年度は200件分の予算計上。



▲津波避難タワー（和歌山県田辺市提供）

学校教育と家庭教育

問 松阪版ネウボラ以外に家庭教育支援を行っている事、考えている事は。

答 教育相談窓口の設置、カウンセラーやソーシャルワーカーを交えた会議や家庭訪問等の支援、学習支援事業の学習室開催、家庭環境整備に務める。

みえ松阪マラソン2020

問 令和2年度予算に6,000万円が計上されているが、その根拠は。

答 総事業費は2億円であり、市の負担金は4分の1程度が適当である。

問 今現在、協賛金はどれだけ集まっているのか。

答 ブラチナパートナーも決定し、多くの企業に協力していただいております、現在も幅広く協力を呼び掛けている。

問 スポーツと連動のまちづくりとは。

答 大会を契機に「走る」「みる」「ささえる」人たちがつながり、歴史・文化・自然・食など松阪の魅力を全国に発信することで交流人口の増加や経済効果につなげ、まちづくりをしていく。



▲みえ松阪マラソンのポスター

「誰も管理しない名もなき橋」

問 名古須川に手すりや破損している橋があるがどこが管理しているか。

答 市の施設台帳には記載がなく管理者である県も管理しておらず、どちらも管理していない。

問 このような橋はどれくらい把握されているか。

答 把握していないのが現状である。

問 管理者のない橋について今後の対応は。

答 河川管理者と協議を進めていく。

意見 早急に管理者を定めていただきたい。また地域の方と相談の上、橋に名前をつけていただきたい。



▲幸生町の橋

戸別合併処理浄化槽事業

問 特別会計から公営企業会計に移行されたときに、住民にどういった影響が発生するのか。

答 現在はこの維持経費を使用料のみで賄うことができず、不足分を一般会計から補填している状況。

維持管理に係る経費の削減・見直しを図り、その上で収支バランスを考え、減免制度を含めた浄化槽使用料の見直しについても検討していくことになる。

問 使用料金等の説明を住民の方に、どのように周知、広報をやっていくのか。

答 しっかりと検討した上で、制度の見直し等について住民の皆様に丁寧な説明を行い、一層の浄化槽整備率の向上が図れるように取り組んでまいりたい。



▲戸別合併処理浄化槽

その他の
質問事項

- ・松阪市国土強靱化計画
- ・地域公共交通
- ・林業振興
- ・薬物乱用防止教育
- ・小学校プール授業

市民クラブ

2期目の「竹上丸」は、
市民の痛みに
どれだけ寄り添えるのか

なかじま きよはる
中島 清晴 議員
たちばな だいすけ
橘 大介 議員

くすたに
楠谷さゆり 議員



子育て支援の推進、 輝く子どもたちのために

問 「ワンモアベビー支援事業」、具体的にどのくらいの効果があるのか。

答 3人目以上の子どもを持つことでの経済的な負担を少しでも軽減できる、多種多様な施策の一つと考えている。

意見 待機児童解消・少子化対策のためにも保育士確保へのきちとした対応が必要だと思う。「もっと人を増やしてほしい」というのが現場の切実な声である。

どうなる！松阪市民病院 ～あり方に関する 提言書を受けて～

問 市民病院を「地域包括ケア病床の病院に機能転換する」という提言書が出されたが、方向性は決断されたのか。

答 市は、この内容について重く受け止め尊重する立場であり、市民・職員への説明を十分に尽くすという段階である。

問 二次救急の輪番体制はこれまで通りか。



答 3基幹病院長協議会において、他の2病院で継続維持は可能との回答があった。

問 地域包括ケアシステムの動きはどうか。

答 提言を受け、このまちの「システムづくり」の中でしっかり構築していく必要があると考えている。

みえ松阪マラソンは持続可能な事業なのか

問 「マラソンによるまちづくり」とは、今まで続いてきた地域のまちづくりと共存できるのか。

答 経済効果の試算は約6億円。相乗効果により、お互いのまちづくりがさらに充実したことになることがこのマラソンをやる意義だと考える。

問 これから松阪のランナーを含めて一般市民にどのように周知をしていくのか。

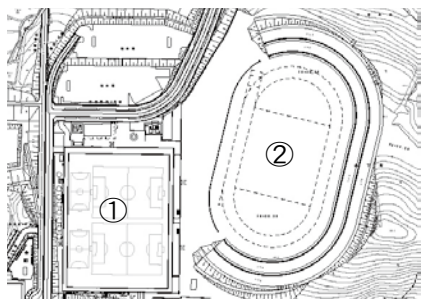
答 地区自治会連合会や住民協議会の会合の場において、説明・周知を図っていく。

問 地元のランナーを育てていく気持ちで長い視野を持って取り組んでほしい。環境整備のための、総合運動公園のジョギングコースはどうなっているのか。

答 芝生広場の外周に看板や距離表を設置する。

問 参加賞の松阪の水道水のボトル化とはペットボトルか。地球環境にとって疑問。

答 環境問題についても研究する。容器回収にはしっかりと取り組んでいく。



▲総合運動公園①多目的グラウンド②芝生広場

多発するリチウムイオン電池発火対策

問 発火事例の過去の件数は。

答 松阪市クリーンセンターにおいて火災を検知した回数は、平成28年度20回、29年度28回、30年度62回、令和元年度は1月末までで77回と増加傾向。

問 リチウムイオン電池とは。

答 携帯電話など多くの充電式小型家庭用電気機器に使用されている。近年、増加傾向の電子たばこに内蔵している。

問 急激に普及した商品で法整備が整っていない。処理対策は。

答 ごみ・分別ガイドブックを改訂して全世帯への配布を予定。リチウムイオン電池の処分の方法などを掲載し、PRに努めたい。

大学誘致等基礎調査事業費とは

問 大学にこだわる理由は。他の選択肢は。

答 短期大学、専門学校、大学のサテライトキャンパスなども検討していく。

問 三重県が5年前に大学調査に関するアンケートを行った。厳しい結果をわかった上で、挑戦するのか。

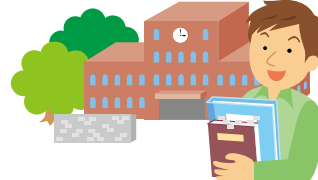
答 大学等の誘致の可能性について検討する基礎資料。そのような意味合いがある。

その他の質問事項

- ・農業の「松阪スタイル」を考える
- ・森林環境譲与税
- ・個人番号カード推進事業
- ・学校教育のICT環境の整備・推進
- ・南三重地域若者地元定着推進事業



▲松阪市クリーンセンター



公明党



SDGsに基づく未来のまちづくり

やまもと たかし 議員
山本 節 議員
まつおか つねお 議員
にしむら ともし 議員
西村 友志 議員

誰ひとり取り残さない社会を構築していくために

問 総合計画も踏まえ、SDGs17の目標と169のターゲットに向けて、プロジェクトチームの設置、「持続可能な開発目標」、「誰ひとり取り残さない」という文言、住民協議会条例の改正を機に組み入れる考えは。

答 次期総合計画策定において、SDGsをどのような形で取り入れていくかについては、今年度から市民意識調査を行った。

来年度総合計画審議会も設置をする中で、各部署の庁内の声も取り入れながら策定していくことになろうかと思う。市民の方々がわかりやすいことが大切なので研究していきたい。



▲SDGs17の目標

「持続可能な社会の創り手」を育てるとは

問 2020年度から新学習指導要領の前文に持続可能な開発のための教育という文言が入った。「持続可能な社会の創り手」を育てるに対し教育長の思いは。

答 松阪に育ったことを誇りとし、世界の人々と共に生きる。思いやりを持ち、自分ら



環境	人権	多文化理解・国際理解
目標 2 飢餓をゼロにする	目標 1 貧困をなくす	目標 10 人や国等間の平等
目標 3 健康と長寿を促す	目標 4 質の高い教育をみんなに	目標 11 持続可能な都市とコミュニティ
目標 5 ジェンダー平等を達成する	目標 8 働きがい、経済成長を促す	目標 12 持続可能な消費と生産
目標 6 安全な水とトイレを世界中に	目標 9 産業、イノベーション、基盤構造物	目標 13 気候変動に具体的な対策を
目標 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	目標 10 人や国等間の平等	目標 14 海洋資源を豊かに保つ
目標 8 働きがい、経済成長を促す	目標 11 持続可能な都市とコミュニティ	目標 15 陸の豊かさを保つ
目標 9 産業、イノベーション、基盤構造物	目標 12 持続可能な消費と生産	目標 16 公正な裁判と法の支配
目標 10 人や国等間の平等	目標 13 気候変動に具体的な対策を	目標 17 パートナリーシップ
目標 11 持続可能な都市とコミュニティ	目標 14 海洋資源を豊かに保つ	
目標 12 持続可能な消費と生産	目標 15 陸の豊かさを保つ	
目標 13 気候変動に具体的な対策を	目標 16 公正な裁判と法の支配	
目標 14 海洋資源を豊かに保つ	目標 17 パートナリーシップ	
目標 15 陸の豊かさを保つ		
目標 16 公正な裁判と法の支配		
目標 17 パートナリーシップ		

▲ESD（江東区立八名川小学校の実践計画表）

しさを発揮し行動できる。じっくり考え、自ら表現し、学び続けようとする、こういった子ども像を策定し、各学校でこの教育ビジョンに基づいた教育が展開された。その後、教育大綱がつくられ、教育ビジョンも改定された。議員紹介のSDGs17の目標、169のターゲットの達成に寄与する。

来年度は第3期の教育ビジョンの改定になり、教育が今まで大切にしてきたこと、それらをしっかりと盛り込みながら、SDGsの体系化、関連性も要素として、世界的な分け方も当然視野に入れながら考えていきたい。

問 ESD教育の方針、それを実際、取り組んでいる一覧を入手した。東京都の江東区立八名川小のESDでSDGsに該当する部分を組み込んだ実践計画表を作っている。実践計画を作る意味はあると思うが考えは。

答 このESDで、課題を自らの問題として捉え、身近な所から取り組む、地球的規模

の課題をしっかりと地域で考えて行動する。それぞれの学校で環境なり、平和なり、福祉なり、総合的な学習の時間、あるいは道徳、体育、それぞれの教科領域において実施をしているところである。

問 ESDの導入に至って、昔、ご自身が教鞭をとっていたときの子どもの雰囲気と今の雰囲気の違いは。

答 人と人とを比べた評価ではなく、個人がその目標をどう達成したかの評価に変わり、大きな教育の転換。単に知識を詰め込むだけでなく、こんな課題があるからしっかりディスカッションをして、人の意見を聞きながら自分の考えをまとめて発表していく。いわゆる自ら課題を見つけて、それを友達と一緒に深めていく。深めた内容をさらに調べて、それをきちっと外へ発表していく、こういう授業の流れになった。いわゆるアクティブ・ラーニングという手法で、このあたりが以前と今との違いである。

意見

学びに火をつける。どのテーマであっても間違いありません。そこで大事になるのが不登校の問題。SDGs理念である誰ひとり取り残さないという部分がいかにか大事になってくるか。学校別にESDカレンダーを作る。実施計画を作る。そういうのも取り組めるところから取り組んでいたきたい。



▲松阪市総合計画

会派に所属しない議員 ICTによる1歩先のまちづくり



おき かずや
沖 和哉 議員



学校現場はもっと進化する

問 GIGAスクール構想の中で、児童生徒1人1台の端末配備やネットワークの整備を進める国の補正予算が成立した。ぜひ活用すべきと考えるが、どうか。

答 国の補助制度を活用し、令和2年度に高速大容量無線LAN整備率100%、令和5年度に1人1台の端末整備を目指す。

問 ICT環境は手段であり目的ではない。遠隔での学習や交流、連携はどうか。

答 三雲中学校では沖縄県の中学校とテレビ会議システムで交流するなど、遠隔教育の実践が始まっている。大学や研究機関と連携し、各校へ広げていきたい。

ICTによる窓口の快適化

問 「書かない窓口」で市民の皆さんの手続きはどこまで軽減されるのか。

答 住民異動に伴う各種手続きでの申請書作成の負担が減り、待合室の増設により環境改善を図っていく。

意見 将来のオンライン化に期待する。

問 保育園等の入園申込み書類は多く、記入も煩雑で不便である。ICT化等で利便性を高められないか。

答 書類の項目を統一するなど、保護者の負担を軽減していきたい。



▲申請書が多くて困る

会派に所属しない議員 竹上市政の緊急事態対応を問う



はまぐち たかし
濱口 高志 議員



新型コロナウイルスには 危機感を持って

問 感染したら、どこで治療できるのか。

答 入院できるのは、市民病院の2床。

問 確定申告が4月16日まで延長される。松阪商工会議所には多くの人が集まるので、分散させるために地域振興局での確定申告を復活すべきではないか。

答 従来どおり。飯南・飯高地域振興局では、3月31日まで延長する。

問 学校が休校になると、出歩く子があると思う。移動制限の意味がなくなる。学校として、どんな指導をするのか。



地域振興局は存続するのか

問 教育事務所、建設事務所は、三雲・嬉野地域振興局で統合され、確定申告も廃止された。また、三雲地域振興局の2階が三雲公民館となる。地域振興局へ行っても、「本庁に問い合わせないと分からない」と言われ、住民の不満が溜まっている。地域振興局は、統合から廃止に向かっているのか。

答 集約、廃止といった考えは無い。

その他の質問事項 ・空き家対策について



▲三雲地域振興局

日本共産党 暮らしも地域医療も、 市民の皆さんの願いに こたえる市政に



ひさまつ みちお
久松 倫生 議員
どのむら みねよ
殿村 峰代 議員

くりたにけんいちろう
栗谷建一郎 議員



道路白線改善や子育て、 高齢者施策など市民要求が 生きた予算に 一般会計

問 今の松阪市は、財源は決して多くはない。きちっと要求すれば実現する。

答 一定程度安定した財源が確保できている。今市



▲道路の白線表示の安全対策が急がれる

民の皆さんが望んでいることは何かを意識しながら予算編成した。

昨年秋の台風等の教訓が生きた 防災対策、安心安全の予算に

問 防災関係は予防と復旧、被害拡大防止の角度で予算増を提案してきた。

答 防災関係は要求通り予算計上できた。林業費で流域防災機能強化対策、ライフラインを守る事前伐採を計上した。

意見 生きた事業となるような取り組みを。

子ども医療費の窓口無料化の 一部負担の改善を求める

問 負担軽減による過剰診療はなかったと受け止められる。未就学児の一部負担、いわゆる1,000円負担の見直しを求める。

答 今後もこれを持
けていきたい。

意見 実情にそぐわな
いと思われる。



文化施設の充実に 最大限の努力を求める

問 旧長谷川治郎
兵衛家資料保存
施設建設や松浦
武四郎記念館の
リニューアルは
大きな予算化で
評価に値する。

答 やらなくては
ならない事業を
着実に、確実に
行っていく。

問 最大限の予算
要求をしてもら
いたい。

答 充実した設備と機能を持った施設の設
計を行い、適正な工事費を計上したい。



▲8万点を超える
旧長谷川治郎兵衛家史資料

地域医療と 市民病院在り方検討委員会の 「提言」を問い直す

問 地域医療構想と市民病院の在り方につ
いて、11月20日の3基幹病院院長会議
から機能転換と「指定管理」の方向を出し
た2月13日の「提言」まで3カ月でのやり
方に異様さを感じる。急性期がゼロにな
って松阪の医療体制の前提になる救急
体制が可能という検証、検討はされたか。

答 在り方検討委員会では出てきていない
が、2基幹病院院長から体力的にできると

いう回答を得ている。

問 市民病院の決算
は黒字か、赤字か。

答 事業決算書におい
ても純利益という金
額を出している。決
算審査でも黒字。

問 質問が来たら、黒
字と答えるか。

答 経営体でいうと
赤字ともいえる。黒
字、赤字は大きな意
味があるとは思わ
ない。

病床数	2018年 実績	2025年 想定
急性期	269床	0床
地域包括ケア	39床	199床
緩和ケア	20床	20床
病床数合計	328床	219床
医師	49人	12人
看護師等	290人	126人
技師等	94人	51人
事務その他	48人	19人
職員数合計	481人	208人

▲ベッド数は100床以上
減って、医師は4分の1
に「機能転換」したとき
の縮小のシミュレーショ
ン（1月21日の在り方
検討委員会の資料から）

意見 経営の側からそんなことをいうのは市
民に心配を振りまくことになる。

問 11月の3基幹病院院長会議の院長の機
能転換の発言は市の方針だったのか。

答 市の方針ではなく検討委員会の論議を
踏まえた発言である。

問 経営形態を変えると職員の身分はどう
なるのか。

答 市の内部での配置転換ができれば
公務員としての身分がなくなる。

意見 不安はすごく強い。人間関係をよくして
いかなければ地域包括ケアのイニシアチ
ブはとてもとれるとは思えない。

問 在り方検討委員会とちがう意見がある
という認識はあるか。

答 さまざまな声を聞いているし、届いてい
る。

意見 市民病院は総合病院であるべきで、経営
形態も変えるべきではない。

その他の
質問事項

- ・ 会計年度任用職員制度と非常勤職員問題
- ・ 認知症高齢者等個人賠償保険制度と
「成年後見センター」の課題
- ・ マイナンバーカードの問題点
- ・ 非核平和都市宣言に係る取り組みなど

真政クラブ



竹上市政の2期目 「始まりと進化の予算」を問う

さかぐち ひでお
坂口 秀夫 議員
ほりばた おさむ
堀端 脩 議員
のろ かずお
野呂 一男 議員

やまもと よしひろ
山本 芳敬 議員
おおひら いさむ
大平 勇 議員



竹上市長の2期目に対する 当初予算の思いは

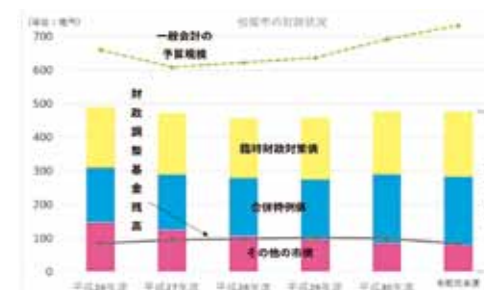
問 2期目スタートとして市民の皆さんに、
「松阪市の行政ってこんなに進化するの
か、と感動するまたは、感動した」と受け止
めていただくための意気込みは。

答 これからも市民の皆さんがここに住ん
でよかったと思えるまちづくりについて
スピード感を持って市政運営を進めるこ
とであり、今後も市民ニーズに合った進化
する予算を策定し、全国に誇れるまちづ
くりを進めてまいりたいと考えてところで
ある。

財政運営における 市債残高の考え方は

問 任期中の借金を増やさないとの公約で
の市債残高の基準年度を30年度末とした
理由と、臨時財政対策債を除くと言われる
理由は。

答 市長就任1期目、最終年度の前年度にあ
たる平成30年度決算における市債残高
477億円から、臨時財政対策債を除いた
290億円を基準としている。市長就任1



▲市債残高と財政調整基金残高の推移

期目時点以上に市債残高を増やさないとい
うものである。臨時財政対策債を除く理
由として、臨時財政対策債は地方交付税の
かわりという解釈が正しいと考えている
ところである。

災害発生時に機能する 防災対策

問 現在、津波避難施設を建設する準備を進
めているが、その方針に至った理由は。

答 平成28年10月、市内沿岸部7つの住
民協議会と2つの防災支援団体で結成さ
れた臨海地域防災ネットワークより臨海
部の最重要要望として、津波避難施設建設
要望書の提出に対し、避難行動要配慮者が
市民の1割以上を占めている事を受けて、
松阪市津波避難対策検討会を設立し、一定
のシミュレーションのもと津波避難困難
地域の抽出や、避難の在り方など御議論い
ただき、現在の津波避難施設の整備計画に
至った。

意見 私が言いたいのは、津波から要配慮者を対
象に逃げられない人は、1キロでも逃げられ
ない、そういう地域が、松阪市の7住民協議
会にある。より高く、垂直避難は要配慮者の
ために必要と言うことを認識いただきたい。



▲究極の津波避難施設（御浜町） 災害時要配慮者に
優しい！コストも安い！！

移住推進・空き家対策と 企業誘致

問 まちなか空き家活用促進制度を活用して、移住希望者が松阪市に住んでいただけるチャンスを広げるため、企業誘致や市内企業への雇用促進が必要と思うが。

答 各企業が求める仕事の内容も生産現場を初め、商品開発、設計、品質管理など多岐にわたっており、松阪市産業支援センターによる支援の充実を図っている。

道路事故対策 白線等整備事業の取り組みは

問 集落間の主要市道での外側線やセンターライン等が消えている、消えかけている路面標示の引き直し事業を実施されるが取り組み内容の詳細は。

答 交通安全施設の整備が求められており、約70路線、道路延長約87キロメートルの路面標示190キロメートルの引き直しを行うもので、発注を4月に準備、5月に入札、契約を行い、関係機関との協議、工事の周知を行い着手し、令和3年2月末を予定している。工事を行う各自治会には、地区市民センター、地域振興局などを通じて連絡をさせていただきたいと考えており、御理解と御協力をお願いしたい。

林材業の振興対策は

問 市が率先して松阪産材を使用し、地元製材品を設計で活用していく事は、地域経済の活性化や民間への木材利用の波及効果に期待でき、より積極的に取り組んでいたきたいが。



▲市有林を活用した春日保育園新園舎

答 林業支援センターが木材業界と連携して、県内外の工務店や木材流通業者への営業活動を行い、市内公共施設の活用も進める中、春日保育園の構造材の分離発注の取り組みは、地域の林材業の連携による木材利用の優良事例として、県木材連合会の研修会で報告して頂く事になっている。

児童生徒の安全対策支援事業 である交通安全帽子と ヘルメットの配布と 着用の実態は

問 学校や通学路における事故や犯罪の未然防止を図り、児童生徒の安全確保に努めるとして安全帽子とヘルメットを配布されているが配布と着用状況は。

答 合併前の旧4町は小中学校ともにヘルメットを配布。旧松阪市は小学校24校のうち、ヘルメットが10校。帽子が14校である。着用はヘルメットの耐用年数が3年であることから、4年生で再配布。帽子は基本的に1年生が必ず着用している。中学校11校はヘルメットの配布。教育委員会としては、各学校において教職員、保護者、子どもたちで、何のためのヘルメットか、何のための安全帽子かを議論していただき、その結果に対して支援していきたい。



▲ヘルメット着用により通学する児童達

小中学校の統合問題を問う

問 統合問題は、地域コミュニティの崩壊、若い世代が地域に住みつかなくなる地域においても意見の相違など、多くの不安があるが市長はまちづくりの観点から小学校をどのように捉えているのか。

答 学校規模の適正化や適正配置の検討は、学校が持つ多様な機能にも留意しつつ、教育上の課題については総合的な観点から分析を行い、保護者や地域住民と共通理解を図りながら、教育上の課題やまちづくりも含めた将来ビジョンを共有し、地域とと



▲東黒部小学校での文化祭風景

しなと会 これからは正念場！ 竹上市政の2期目の 予算に迫る！

う え ま つ や す ゆ き ふ か た り ゆ う
植 松 泰 之 議員 深 田 龍 議員
あ か つ か
赤 塚 か お り 議員



施策評価システムから見る 市政のこれまでとこれから

問 事業の成果が施策達成度に連動していない。だから政策達成度にも響かない。これはどこに問題・課題があるのか。

答 施策達成度が下がる理由は、全ての施策の数値目標の設定の仕方が悪いというものではなく、施策にぶらさがり事業の実施手法や事業の指標、数値目標の設定に問題がある場合もある。

もにある学校づくりの視点を踏まえた丁寧な議論を行っていただきたいと考えている。

松阪市民病院に 求められる機能とは

問 地域医療を守る大前提と地域包括ケアシステムの構築を見据え、竹上市長が思い描く松阪市民病院の在るべき姿、展望があればお聞きたい。

答 松阪市民病院に求められる機能は、地域包括ケア病床を中心とした高度急性期、急性期、慢性期、在宅医療等をつなぐ地域医療の架け橋となるよう機能転換することで、ポスト・アキュート、サブ・アキュートの機能を担い、その一方で、高度急性期・急性期機能を集約することによって、地域全体としてバランスのとれた医療が実現できると考えている。



問 市民意識調査の結果から、市民ニーズが高く満足度の低い施策を意識しながら重点プロジェクトをつくってきたり、政策に反映したりしてきたのか。

答 市民ニーズについて、かなり詳しくとらせていただいている。各担当部局は自分たちがやっていること、やってきたことをもう一度きちんと見つめなおさないと予算が組めなくなった。誰のため、何のためという原点に返って事業構築をして、政策評価や施策評価をやっていききたい。

問 市長が掲げる継続と進化の進化とは。

答 強弱をつけながら限られた予算で重点的にやっていくべき。そのかける先が求めていく進化というところと思う。

通院等にはドア・ツー・ドアが最適！新たな地域公共交通の早期実現を！

問 今の松阪市の公共交通政策の課題は、現在の方針が地元による手上げ方式であるため、地元の代表者が中心となって地域のニーズをまとめ、要望案として公共交通協議会に挙げていくのが大変な負担になっているという点である。地元でニーズ調査させることはやめにして、まず松阪市主導の政策に展開しないといけませんが、いかがか。

答 問題は今ある既存の公共交通。民間交通事業者と競合するサービスの提供は、業者が撤退していく可能性が懸念される。共存できる公共交通のあり方を関係者と協議していくことが第一歩と考える。



▲鈴の音バス停留所

床上浸水ゼロを目指して効果のある河川改修を！

問 三渡川、百々川、名古須川、愛宕川の4河川中、百々川だけが効果的なシミュレーション結果が得られていないが。



▲フラップゲートが設置予定の百々川

答 ^{しんた}甚太川が流れる百々川との合流部は未改修区間であるため、令和2年度に現況測量と実施設計を行う。百々川の中・上流部の浸水被害を軽減する対策として、百々川に流入する排水溝の出口に、逆流を防止するためのフラップゲートを全部で7カ所設置する予定である。

松阪版ネウボラ途切れることないサポートを

問 改正された児童虐待防止法への取り組みは。

答 市の家庭児童相談担当職員全体のレベルアップや質の高い相談・支援ができるよう、児童相談所と更なる連携をし、子ども支援課の職員1人を児童相談所に派遣し、より専門性の高い人材育成を図る。

問 数年後、親になる世代への子育て教育は大切。大阪の中学で行う赤ちゃん先生は、赤ちゃんとお母さんに学校に来てもらい、生徒が赤ちゃんに触れ合う時間を持つ体験教育。育児中の母親が学校や地域のコミュニティと繋がることで虐待のリスクが軽減される体験授業は必要と考えるが。

答 生命の誕生の喜び、生きることの尊さ、ともに生きることの素晴らしさをしっかりと考えることができるよう、地域の課題も合わせて進めていきたい。

問 妊婦や産後の女性ホルモンのバランスの変化を理解してもらう教室を開いてもらいたい。

答 家族が協力して子育てができるよう、積極的に事業に取り組んでいきたい。



▲ネウボラの継続

無所属の会・みらい



2期目の竹上市政 誰のため？何のため？の施策か

にしぐち まり
西口 真理 議員
たなか まさひろ
田中 正浩 議員

かいじゅう つねゆき
海住 恒幸 議員



「みえ松阪マラソン」は市民の理解を得ているか？

問 フルマラソンを開催する目的として、健康増進、スポーツと運動したまちづくり、松阪を全国に発信と挙げられているが、なぜマラソンでなくてはいけないのか。

答 自分の健康について、見る人も含めて意識の醸成は深まる。6億円以上の経済効果があると思っている。ボランティア、地域の皆さんなどがつながり目標に向けて協議をする、その工夫がまちづくりにつながる。

問 大会予算が約2億円で、市の負担が6,000万円。令和元年にも2,100万円使われている。それに加え、コースの路面整備補修などの付帯事業として4,700万円程。市の負担金が今後増える可能性はないのか。

答 予算内で対応していくのが大前提だが、不測の事態が生じた場合は対応をお願いする。今後は、ふるさと納税制度を活用するなど財源確保に努め、本市最大のスポーツイベントとして定着させたい。

問 総事業費2億円余り、この事業を続けるのに、果たして市民の理解が得られるか。



▲みえ松阪マラソンの横断幕

そんなお金があるなら私達の生活に関わる所に使ってもらいたいという意見が沢山ある。

答 松阪マラソンが狙うもの、費用対効果によって市民が得られるもの、色んな考え方の方一人ひとりに丁寧に説明させていただきたい。

意見 市民に納得していただけるか、第一回目の成果次第。どれだけ盛り上げられるか、波及効果がどれ程あったか、検証をして、来年度以降の事も決めていただきたい。

市民病院の在り方検討をミスリード

問 市民病院の在り方検討委員会で配布された資料と説明の内容は、一定の方向に議論を引っ張ったり結論を導き出す意図を持った編集や見せ方だ。重要な決定に影響する文書だけに問題。見解を聞かせていただきたい。

答 一連の在り方検討委員会での議論を踏まえた中で資料を作成した。

問 ミスリード。1月7日の新しい項目は「松阪市民病院が取り得る可能性のある選択肢について」。宿題は「さまざまな運営形態、経営形態の中で可能性を探っていただき、議論の材料を提示いただきたい」だったのに、直営か公設民営か民間との統合かという3つの中から1つに絞り込む議論を狙っている。3つの選択肢と書いてあるが、指定管理者が一番有利であるという説明だ。そういう資料を市民病院も共同して作ったことに関してどういう認識か。

答 (急性期病床から地域包括ケア病床への)機能転換が最も重要でそのことに時間を費やした。この方針が決まれば比較的限られた選択肢の中での議論、検討になると考え、経営形態の選択肢という資料を作った。

問 指定管理者のメリットばかり語られたが、数字も出さず「市民1人当たりの負担金の減少」というのはひどい話じゃないか。

答 損益計算書に基づき年度間比較をした。

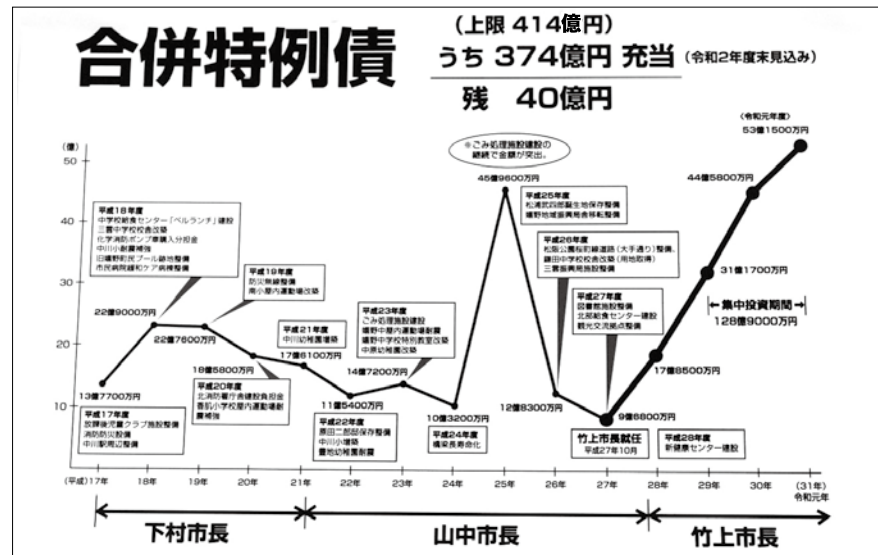
問 指定管理者だから経営上有利とは言えない。直営病院でも指定管理者でも同じようにお金はかかる。説明していただく義務はある。

答 赤字補填はしないとほてんいうスタンスで今は考えている。

使い勝手のよい 一般財源として使いすぎ

問 合併特例債は、使い勝手のよい一般財源として使われすぎたのではないか。合併特例債本来の趣旨に生かす方向性を考えるべきでなかったのか。

答 今後、事業の優先というものを考えていきたい。



第1回 政策討論会分科会(総務企画委員会)を初めて開催しました！

総務企画委員会は、令和2年3月16日に「移住促進」をテーマとして、第1回政策討論会分科会を開催しました。

この討論会は、令和元年11月に開催した議会報告会で、参加の皆さんからいただいた意見を、市政の重要な政策に反映し、共通認識及び合意形成を図ることを目的としています。

第1回目となるこの日は、右記の項目について、担当部局(飯高地域振興局地域振興課)より話を聞きました。



▲3月16日に開催の第1回政策討論会

- 過疎地域魅力アップ整備事業
- 飯南高校との連携
- 空家バンク制度の実績
- 田舎暮らし交流移住促進事業
- 令和2年度の新規事業

今後も、学識経験者等から知識を得たり、地域に出向いて、懇談会や意見交換会等を開催する予定です。

令和元年度 政務活動費の 執行状況

■交付の趣旨

政務活動費とは議員の政策立案及び調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として交付しています。

■交付の対象

松阪市議会における会派及び会派に所属しない議員に対して交付しています。

■交付額

会派の所属議員数に月額25,000円を乗じて得た額(会派に所属しない議員は月額25,000円)を交付しています。

令和元年度(4月分～3月分) 政務活動費

(単位:円)

科目	会派名	真政クラブ 4月～8月 (6人) 9月～3月 (5人)	松政会 5人	公明党 3人	日本共産党 3人	市民クラブ 3人	無所属の会・みらい 3人	しなと会 3人	会派に所属しない議員			合計
									沖 和哉	濱口高志	中村良子 9月～3月	
交付額		1,625,000	1,500,000	900,000	900,000	900,000	900,000	900,000	300,000	300,000	175,000	8,400,000
支出	研究 研修費	0	310,380	0	289,708	94,080	272,308	66,440	245,758	210,632	44,100	1,533,406
	調査 研究旅費	565,149	935,184	306,269	0	637,704	0	179,920	0	55,934	0	2,680,160
	資料 購入費	1,000	0	0	64,816	0	38,343	0	26,686	19,490	0	150,335
	事務費	165,722	65,834	52,774	40,497	50,480	59,625	3,060	18	13,944	6,359	458,313
支出合計		731,871	1,311,398	359,043	395,021	782,264	370,276	249,420	272,462	300,000	50,459	4,822,214
残 額		893,129	188,602	540,957	504,979	117,736	529,724	650,580	27,538	0	124,541	3,577,786

※会議費、資料作成費、広報費、その他の経費は支出がありませんでした。

※政務活動費の残額3,577,786円については、松阪市に返還されました。

中村良子は、4月分～8月分は真政クラブで精算し、9月分～3月分は個人で精算

詳しくは市議会ホームページでご覧いただけます。

松阪市議会 政務活動費

で

検索



平成 17 年 1 月 1 日に 1 市 4 町が
合併し、新「松阪市」が誕生。
まつさか市議会だよりが創刊！

みてんかの
15 年のあゆみ



▲平成 17 年 3 月
発行創刊号



▲平成 17 年 6 月号



▲平成 27 年 6 月号



▲平成 27 年 9 月号

平成 27 年 6 月号創刊から 10 年経過し、
大幅にリニューアル。縦書きから横書きへ、
右開きから左開きへ、表紙には、松阪工業
高校繊維デザイン科の皆さんの協力のもと、
作品を掲載させていただくことに。

タイトルは、まつさかの方言である「見
てください」という意味の「みてんか」と
議会内での出来事を、手を加えず、ありの
まま、「未添加」のまま、お伝えしたいとい
う願いを込めて付けました。

(平成 27 年 6 月号より)

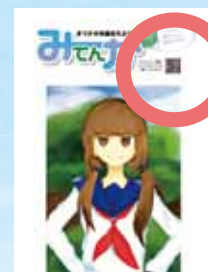
横書き、左綴じ、フルカラー
タイトルを「みてんか」に
表紙を松阪工業高校繊維デザイン科の作品へ



平成27年
9月号

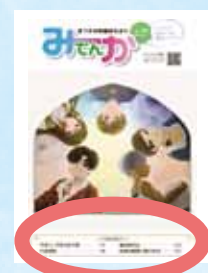


タイトルロゴを変更



QR コードを追加

「みてんか」は電子
ブックやPDFでも
ご覧いただけます。



CONTENTS を追加

— CONTENTS —	
平成 31 年度当初予算	P2
代表質問	P8
議会報告会	P22
政務活動費の執行状況	P27

令和元年
6月号



表紙全体を作品として
松阪工業高校に依頼



力作そろいで
選考に苦勞
しました

令和2年
3月号

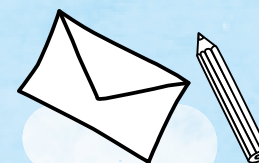
令和2年
6月号

これからも「みてんか」は皆さんの手に取ってもらいやすいように、
進化し続けます。

ご意見の
.....
紹介

Q 「綴じ穴」があると、家でファイリングするのが楽なのにどうして
「綴じ穴」がないの。

A 以前より同様の意見をいただいております、協議を行った結果、第 80
号より綴じ穴を開けることになりました。



Q 開き方が広報まつさかと逆なのはなぜ。

A 読みやすくするにはどうするか協議を重ね、横書きを
主体としました。左開きでは、ページの構成上不都合
が生じることから、右開きとなっています。

私たちが市議会だよりを変えてきました！！！！





令和2年6月定例会の開催日程

会期
22日間

日	月	火	水	木	金	土
6月7日	8	9	10	11 議会運営 委員会	12	13
14	15	16	17	18本会議 (議案上程) (提案説明)	19	20
21	22	23本会議 (議案質疑) (委員会付託)	24	25本会議 (一般質問)	26	27
28	29 本会議 (一般質問)	30	7月1日 本会議 (一般質問)	2委員会 (環境福祉) (文教経済)	3委員会 (総務企画) (建設水道)	4
5	6	7	8	9 本会議 (議決)	10	11

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から日程等、変更になることもあります。

本会議は市役所3階市議会議場で、委員会は2階市議会委員会室で、いずれも午前10時から開催します。

一般質問

議員が市長に対し、市の一般事務の執行状況や、将来に対する方針などについて、議員一人当たり50分(答弁時間含む)の時間制限の中で質問をします。

編集後記

松阪市議会だより「みてんか」第80号をお届けします。

新型コロナウイルスの感染症拡大から半年を迎えようとしています。市民の皆さん一人ひとりが決して油断することなく、不要・不急の外出を控えましょう。

また、松阪市議会では、4月に予定をしておりました、第14回議会報告会を中止とさせていただきます。

昨年の秋と同様に常任委員会のテーマに沿って、皆さんにも一緒に話し合っただけのよう、計画していただいただけに誠に残念です。一日も早くこのウイルスの脅威がなくなることを願うばかりです。

今回の「みてんか」第80号は節目の発行として、よりメリハリのある構成で皆さんに目を通していただきやすく改訂(リニューアル)しましたのでぜひともご覧ください。

広報広聴委員長 堀端 脩



今月号の表紙は、松阪工業高校繊維デザイン科2年生の小倉夢乃さんの「雨上がり」。

梅雨の雨上がりの気持ちいい景色を思い浮かべた作品です!

広報広聴委員

▶松坂城跡にて
(左奥に見えるのは市役所です。)



【後列 左から】

大平勇、山本節、松本一孝、赤塚かおり

【前列 左から】

殿村峰代、楠谷さゆり、堀端脩(委員長)、松岡恒雄(副委員長)、田中正浩